

ザルツブルク・モーツアルテウム管弦楽団のファゴット奏者たちによる

Fagott Trio Salzburg

ファゴット・トリオ・ザルツブルク

2018 7.3 [火]
19:00開演(18:30開場)

JT アートホール アフィニス

全自由席

一般: 4,500円

学生: 2,500円

(大学生以下)

※未就学児のご入場はご遠慮いたします。

・東京メトロ銀座線 虎ノ門駅 3番出口より徒歩4分

・東京メトロ銀座線・南北線 潮田山王駅 9番出口より徒歩5分

・東京メトロ日比谷線・千代田線・丸の内線 霞ヶ関駅 A13番出口より徒歩7分

ハイドン：ディベルティメント ニ長調 Hob.XI-113

モーツアルト：ファゴットとチェロのためのソナタ K.292

ロッシーニ：「セビリアの理髪師」より 6つのアリア

バッハ：オルガン協奏曲 第2番 イ短調 BWV 593

ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ ほか



©tarō ebihara



賛助出演
岡本正之

※演奏曲目等は都合により変更になる場合があります。予めご了承ください。

主催 : Fagott Trio Salzburg 協賛 : 医療法人 美鐘会 株式会社ドルチェ楽器 ノナカ・ダブルリードギャラリー 日本ダブルリード株式会社 管楽器専門店ダク
後援 : 日本ファゴット(バーン)協会 オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム

[お問い合わせ・マネジメント] プロアルテ ムジケ © 03-3943-6677 www.proarte.co.jp [チケット取扱い] ローソンチケット © 0570-084-003(Lコード 31453) l-tike.com

ザルツブルク・モーツアルテウム管弦楽団の
ファゴット奏者たちによる

Fagott Trio Salzburg

ファゴット・トリオ・ザルツブルク

Profile

黒木 紗子

Ayako Kuroki



宮崎市生まれ。塙口浩之氏の下で、ファゴットを学び始める。東京藝術大学を経て、2005年同大学院修士課程修了。在学中には、岡崎耕治、岡本正之、河村幹子の各氏に師事。05年大学院を修了し、東京フィルハーモニー交響楽団に入団、2015年までの10年間首席ファゴット奏者を務める。

2007~08年には、文化庁派遣芸術家在外研究員として、ドイツのミュンヘンに留学。ミュンヘン国立音楽大学の大学院、マイスタークラスを修了。エバーハルト・マーシャル、リンドン・ワッソの両氏に師事。帰国後、文化庁主催の演奏会のソリストに選ばれ、東京交響楽団とモーツアルトのファゴット協奏曲を共演。2012年には、東京オペラシティ主催のリサイタルシリーズ〈B→C〉のソリストに抜擢され、東京と宮崎でソロリサイタルを行う。

2015年9月より拠点をヨーロッパに移し、ザルツブルク・モーツアルテウム管弦楽団のファゴット奏者として活動を始め、現在に至る。毎夏、ザルツブルク音楽祭では、同楽団及びカメラータ・ザルツブルク等の演奏会に出演している。

賛助出演：岡本 正之

Masayuki Okamoto

1989年東京藝術大学音楽学部卒業、同年、東京都交響楽団首席ファゴット奏者に就任。第6回日本管打楽器コンクールファゴット部門第一位、および大賞受賞。2003年東京オペラシティリサイタルホールにて『B→Cリサイタル』。霧島音楽祭、木曾音楽祭などにも参加。古楽器奏者としてもヘンデルフェスティバルジャパン等に参加。東京藝術大学音楽学部非常勤講師、同大学音楽学部付属高等学校非常勤講師。桐朋学園大学特任教授。



会場のご案内

JT ART HALL
アフィニス
JT ART HALL
アフィニス
東京都港区虎ノ門2-2-1
JTビル2F
Tel. 03-5572-4945



フィリップ・トゥツツァー

Philipp Tutzer



イタリア・ボルツァーノ生まれ。クラウディオ・アルベルティの下でファゴットを学ぶ。その後ウィーン国立音楽大学にてシュテファン・トゥルノフスキ、ハノーファー音楽演劇大学にてダーク・イエンセンに師事。またクラウス・トゥーネマン、セルジオ・アツォリーニの講習会で学び、グスタフ・マーラー、ユーゲントオーケストラ等にも参加。2008年、ARDミュンヘン国際コンクールにて2位受賞。ソリストとして、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルン室内管弦楽団、ミュンヘン室内管弦楽団等、数々のオーケストラと共に演奏。2007年よりザルツブルク・モーツアルテウム管弦楽団の首席ファゴット奏者。これまでにベルリンフィルハーモニー管弦楽団、ミュンヘンフィルハーモニー管弦楽団、マーラーチェンバーオーケストラ等にも首席奏者として客演。2011年よりリンドツのアンソブリックナー私立音楽大学の教授を務め、また北京、東京、ロッテルダム、モスクワ等でマスタークラスの講師も務める。2017年よりモーツアルテウム音楽大学の夏期国際音楽アカデミーにて講師を務め、2018年にもマスタークラスが開かれる予定。

<http://www.summeracademyozarteum.at/>

リッカルド・テルツオ

Riccardo Terzo



1990年、イタリアのパレモ生まれ。7歳よりマウリツィオ・バリジョーネの下でファゴットを学び始める。同時に、作曲、ピアノも学び、ピアノではディプロムも取得。その後、モーツアルテウム音楽大学にてマルコ・ポスティングル、ミュンヘン国立音楽大学にてダーク・イエンセンに師事。2009年よりグスタフ・マーラー・ユーゲントオーケストラに参加。2010年よりザルツブルク・モーツアルテウム管弦楽団の首席奏者を務める。ウィーン国立歌劇場管弦楽団、ミュンヘンフィルハーモニー管弦楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、チューリッヒ歌劇場等に首席奏者として客演。またロッシーニ国際ファゴットコンクール、IDRS国際ダブルリードコンクールをはじめ、その他多くの国際コンクールで第1位を受賞。2014年よりウィーン国立音楽大学にて、シュテファン・トゥルノフスキに師事。毎夏、オーストリアのバード・ライヒエンハルで行われるマスタークラスで講師を務める。2018年8月よりライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の第一首席奏者に就任予定。